

- 問1 日本の農業において、長野県などの高冷地で生産が盛んな「レタス」の生産・流通に関する記述として正しいものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 夏の涼しい気候を利用した抑制栽培により、他の産地の出荷が減る時期に市場へ供給される。 | 2. 水はけの良い火山灰地が広がっているため、夏でも乾燥に強い品種として生産されている。 | 3. 冬の温暖な気候を利用した促成栽培により、暖房費用を抑えて冬から春に出荷される。 | 4. 大消費地である東京に隣接しているため、トラックによる短時間の輸送で鮮度を保って出荷される。 |
|---|--|--|--|
- 問2 四日市市などの工業都市を擁する三重県の工業的特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---------------------------------------|
| 1. 高度な技術を要する印刷業が、重化学工業の出荷額を上回る規模で成長している。 | 2. 輸送用機械や化学、石油・石炭製品などの重化学工業が中心となって発展している。 | 3. 出荷額において、パンや清涼飲料水などの食料品工業が最大の割合を占めている。 | 4. 伝統的な繊維工業が、現在でも県全体の工業出荷額の過半数を占めている。 |
|--|---|--|---------------------------------------|
- 問3 中部地方のある県では、総面積が約6,708km²であるのに対し、人口の著しい減少により地域社会の維持が困難とみなされる「過疎地域」の面積が約5,731km²に達しています。また、全人口約717,000人のうち、65歳以上の高齢者人口が20万人（約29%）を超えています。これらの統計から読み取れる、この県の現状として最も適切な説明はどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 人口が70万人を超えているため、1km ² あたりの人口密度は中部地方の他県より高い。 | 2. 過疎地域の面積は、過疎地域に指定されていない面積よりも小さくなっている。 | 3. 高齢者人口の割合が全人口の3割に近いため、若年層の人口が過疎地域に流入している。 | 4. 過疎地域の面積が、県全体の面積の約85%という極めて高い割合を占めている。 |
|---|---|---|--|
- 問4 日本列島の日本海側における主要な都市のうち、広大な越後平野を流れる河川の河口に位置し、水田単作地帯の農産物の集散地や港町として成長し、現在は行政上も都道府県に準ずる大きな権限を持つ都市はどこか。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 秋田市 | 2. 新潟市 | 3. 山形市 | 4. 長野市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問5 ある地方の農業統計において、耕地面積が約45,000ヘクタールであるのに対し、そのうち田の面積が40,000ヘクタールを超えており、田の割合が8割を大きく上回っていることが示されています。このような特徴を持つ「あ」にあてはまる県として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 新潟県 | 2. 静岡県 | 3. 宮崎県 | 4. 長野県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問6 中部地方の内陸部では、1月の平均気温が-0.6度となるような寒冷な環境が見られます。こうした冷涼な気候を活かして行われる、長野県などの高冷地における農業の工夫として正しいものはどれですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 雪が多く降る気候を活かして、冬の間に水田に雪を溜めておくことで、春の田植えに必要な農業用水を大量に確保する。 | 2. 一年を通じて気温の変化が少ない海洋性の気候を活かして、茶やみかんといった寒さに弱い作物を大規模に栽培する。 | 3. 夏でも涼しい気候を活かして、他の地域では生産が少ない時期にキャベツやレタスを生産し、時期をずらして出荷する。 | 4. 冬の寒さが厳しい時期に、ビニールハウス内の温度を上げて促成栽培を行い、きゅうりやピーマンを早く出荷する。 |
|---|--|---|---|
- 問7 中部地方は日本の製造品出荷額の多くを占めていますが、その中心的要因となっている中京工業地帯の産業的特徴について述べた文として、適切なものはどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 巨大な消費地である東京周辺を背景に、印刷業や食料品工業が発達している。 | 2. 八幡製鉄所の設立以来、北九州を中心に鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が地域を支えている。 | 3. 自動車産業などの機械工業が高度に集積し、輸送用機械の割合が非常に高い。 | 4. 古くから繊維工業や化学工業が発達し、中小規模の工場から大工場まで幅広く存在する。 |
|--|---|--|---|
- 問8 日本全国において山梨県、長野県、岐阜県、滋賀県の4つの県が強調されている資料があります。これらはいずれも海に面していない内陸県ですが、このうち富士山の一部が県境に含まれ、盆地の地形を活かした果樹栽培が盛んな県の名称と、その県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 山梨県 - 山梨市 | 2. 静岡県 - 静岡市 | 3. 山梨県 - 甲府市 | 4. 長野県 - 長野市 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
- 問9 長野県白馬村における2015年から2019年にかけての外国人観光客の延べ宿泊者数の動向について、統計上の変化を説明したものととして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. ヨーロッパからの延べ宿泊者数は、2015年から2019年にかけての5年間で、前年を下回ることなく毎年連続して増加し続けている。 | 2. アジア地域からの延べ宿泊者数は、増加の割合においてオセアニア地域を大きく上回り、全地域の中で最も高い成長率を記録している。 | 3. 調査が開始された2015年時点において、アジア、北アメリカ、ヨーロッパ、オセアニアの全地域を合計した延べ宿泊者数は、すでに15万人を超えていた。 | 4. 2015年と比較して2019年は調査された全地域で宿泊者数が増加しており、特にオセアニアからの宿泊者は5万件台から17万件台へと3倍以上の大幅な伸びを見せている。 |
|--|--|---|--|
- 問10 中部地方の太平洋側に広がる中京工業地帯および東海工業地域について述べた文として、正しいものはどれか。 (2015年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 静岡県の浜松市などで、オートバイや楽器の製造、精密機械工業が盛んに行われている。 | 2. 北九州市を中心に官営の製鉄所が建設されたことで発展し、現在も鉄鋼業が中心である。 | 3. 千葉県から茨城県にかけての臨海部において、大規模な掘り込み港を中心に重化学工業が発達した。 | 4. 岡山県倉敷市の水島地区などに大規模な石油化学コンビナートが形成され、原料の輸入に依存している。 |
|---|---|--|--|
- 問11 中部地方の各県では、古くからの伝統や地域の特色を活かした工業が盛んです。新潟県の燕三条地域で生産されるスプーンなどの金属製品や、福井県鯖江市で全国シェアの大部分を占めている製品のように、特定の地域に密着し、独自の技術を発展させてきた産業を何と呼びますか。また、鯖江市で生産が盛んな製品の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------|
| 1. 先端技術産業と呼ばれ、製品は眼鏡枠である | 2. 伝統的工芸品と呼ばれ、製品は精密機械器具である | 3. 地場産業と呼ばれ、製品は眼鏡枠である | 4. 地場産業と呼ばれ、製品は輸送用機械器具である |
|-------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------|
- 問12 静岡県などの中部地方の太平洋沿岸部に見られる気候について、冬の気温が平均5度前後と高く、夏に降水量が多いという特色を持つ気候を何といいますか。 (2023年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 日本海側の気候 | 2. 中央高地の気候 | 3. 瀬戸内の気候 | 4. 太平洋側の気候 |
|------------|------------|-----------|------------|